

大玉種の最高峰。圧倒的な収量性と貯蔵性

マロンスター157

(貯蔵×肥大×食味)



【特徴】

- ・プリメラ115の作りやすさをそのままに、貯蔵性、収量性を付加した大玉品種です。
- ・草姿はコンパクトで葉柄は短く、葉折れ倒伏少なく風に強く、大玉を狙う促成栽培や抑制栽培にも適する。
- ・肥大性に優れ、玉サイズ2.0～2.5kgとなる大玉種。果皮の凹凸少なく、濃緑で貯蔵時の色落ちも少ない。
- ・交配後53～55日で収穫できる中生種で果肉も厚くカット売りに最高。
- ・肉質は強粉質で大変おいしく特に糖化の遅い品種で、収穫時から2～3カ月の長期貯蔵も可能。
- ・収穫直後の肉質は粉質でホクホク、しっかり貯蔵した場合は、糖化がすすみ滑らかな肉質となる。

【栽培のポイント】

- ・肥料は窒素成分で10a当り10～12kgの管理とする。
- ・雌花の着生は安定しており株元50cm以降から着果させるのが望ましい。

【適作型】

